

(様式1)

## 福祉体育館及び体育施設等施設指定管理者モニタリングチェックシート

R 2 年 10 月～ 12 月

施設名	豊明市福祉体育館及び体育施設等
指定管理者名	シンコースポーツ中部株式会社
指定期間	平成 31年 4月 1日～令和 6年 3月 31日
所管課	豊明市生涯学習課

区分	項目	指定管理者	指定管理者備考	市	市備考
① 業務の 履行 確認	【施設全般の管理運営に関する業務】				
	条例施行規則に基づいた開館日・時間を遵守しているか	A		A	大会等に応じて臨機応変に対応している
	条例規則ほか各種規程を遵守のうえ、施設を供用しているか	A		A	
	人員体制が明確になっており、常に体制が整っているか	A		A	
	適切な有資格者を常に配置しているか	A		A	
	管理日誌等により、業務の記録をしているか	A		A	管理日誌確認
	緊急事態発生時の対処マニュアルが整備されているか	A		A	
	【利用者に関する業務】				
	利用者数、稼働率等が著しく低下していないか	A	コロナウイルスによる利用制限及び大会中止による減少	A	卓球台の稼働台数を減らしている
	利用料金の設定、徴収、還付等手続は適切か	A		A	
	【保守点検並びに清掃業務等】				
	建物、機械等の点検・保守は定期的に行われているか	A		A	仕様どおり行われている
	定期的に清掃、除草、剪定等が行われているか	A		A	
	異常、不具合等を発見した場合、速やかに市に報告しているか	A		A	
	利用者に対し、危険箇所の注意喚起を行っているか	A		A	喚起を常時しているので防寒対策のお声がけ等している
	破損箇所等が見つかった場合、適切に修繕等が行われているか	A		A	
	修繕等の履歴を適切に管理しているか	A		A	修繕実施日で履歴を管理している
	備品は適切に管理しているか	A		A	
	消耗品等は適切に補充しているか	A		A	
	【事業の実施に関する業務】				
	指定事業は適切に実施されたか	A	受託事業教室(後期)は再開	A	
	自主事業は適切に実施されたか	A	テニス教室、体育教室の実施	A	テニス教室の参加者増
	【個人情報の取り扱い】				
	個人情報等の管理は適切に行われているか	A		A	
	【①に係る指定管理者の自己評価】				
	・コロナ禍において屋外で実施のテニス教室は好調であり、前の期と比較して申込者数が30名程度増加しました。手指消毒やマスク着用のお願等、コロナウイルス対策を十分に講じた上での教室運営を行いました。 ・備品登録申請に一部遅延がありましたが、申請方法等を確認の上で提出いたしました。				
	【①に係る施設所管課の評価】				
・備品登録は備品購入後速やかに行ってください。 ・大会を開催する際に検温等で時間がかかるため、大会関係者のみ外から2階へ直接入ることを条件に早めに入場するなど、利用者の目線に立った臨機応変な対応ができています。					
				区分評価	A

区分	項 目	指 定 管理者	指定管理者 備考	市	市 備考	
② サ ー ビ ス の 質 の 評 価	【施設の運営状況に関する事項】					
	窓口対応は適切に行われているか	A		A	マナー等の研修を定期的に行っている	
	アンケートを実施するなど、利用者の意見を聞いているか	A		A		
	苦情や要望等に対して迅速かつ適切に対応しているか	A		A		
	事故等が発生した場合、速やかに市に報告しているか	A		A	10月に1件事故報告あり	
	施設の清掃業務や衛生管理は適正か	A		A		
	貸出備品等は良好に保たれているか	A		A		
	実施された自主事業等は満足できる内容であったか	A		A	教室終了後はアンケートを実施している	
	【指定管理者が設定したサービス水準に関する事項】					
	勅使会館(体育施設)の月曜日開場	A	H26年4月の第1月曜日より実施	A		
	コロナ対策下でのコーディネーショントレーニングの実施	A		A	状況に合わせた内容で実施	
	会議室及び柔剣道場の一部への網戸設置	A		A		
	【②に係る指定管理者の自己評価】 ・コーディネーショントレーニングについて、現在の新型コロナウイルス感染状況を鑑みて『自宅でも簡単にできる遊び』を中心に実施内容を検討し、親子で自宅に持ち帰って楽しんでいただけるように工夫しました。 ・換気対策としてこれまで網戸の設置がなかった会議室及び柔剣道場の一部に網戸設置修繕を実施しました。					
【②に係る施設所管課の評価】 ・教室終わりにアンケートを実施し、インストラクターへフィードバックするなどよりよい教室にする姿勢が感じられる。 ・コーディネーショントレーニングでは、コロナ禍で何ができるのかを考え、いつもとは内容を変更して開催するなど工夫している。今後の事業企画にも期待している。				区 分 評 価	A	
③ サ ー ビ ス 提 供 の 安 定 性 の 確 認	事業収支は黒字になっているか	A	コロナウイルスによる休館及び利用制限のため減少	B	合計収支が赤字となっている	
	必要な帳簿は備えられているか	A		A		
	経理処理は適正に行われているか	A		A		
	収入増加のための取組がなされているか	A	他施設へのチラシ設置	A		
	管理経費縮減に関する取組がなされているか	A	照明管理簿の実施	A		
	団体の経営状況は健全で安定しているか	A		A		
	【③に係る指定管理者の自己評価】 ・良好に管理運営しています。					
	【③に係る施設所管課の評価】 ・休館していたのでやむを得ないところはあるが、事業収支が赤字となっている。				区 分 評 価	B

【項目評価】

- S（優 良）： 協定書、仕様書等の基準を遵守し、その水準を上回っている。
- A（良 好）： 協定書、仕様書等の基準を遵守し、その水準に概ね沿っている。
- B（課題あり）： 協定書、仕様書等を遵守しているが、内容の一部に課題がある。
- C（要改善）： 協定書、仕様書等を遵守しているが、改善が必要である。

【区分評価】

- S（優 良）： 項目評価が全てA以上、かつSが過半数以上。
- A（良 好）： 項目評価が全てA以上。
- B（課題あり）： 項目評価にBがある。
- C（要改善）： 項目評価にCがある。